

命を守る行動を

台風23号の被害から15年が経ちました。防災メモリアルデーを持ち、子どもたちに次のような話をしました。

今年も、台風の被害が続いています。台風15号は、風の強い台風でした。屋根が飛んだり、電柱が倒れたり、ゴルフ練習場の鉄柱が倒れて民家がつぶれたりしました。先日の台風19号では、大雨による大変な被害がありました。堤防がくずれ、川の水が流れ込んで、町中が水浸しになりました。テレビでいろんな映像が流れているので、みなさんも見たことがあると思います。

実はあれと同じことが15年前、2004年10月20日に、この豊岡で起きました。円山川の堤防がくずれ、市内は水浸しになったのです。台風23号の被害で、7名の方がなくなりました。家と共に流された人、水に沈んだ1階で亡くなった人、土砂崩れで亡くなった人、車で避難している途中に水に流されてしまった人などです。

今年もたまたま豊岡には大きな被害はありませんでしたが、同じような被害がいつ起こっても不思議ではありません。では、どうしたら命を守ることができるのでしょうか。校長先生がお願いしたいのは、とにかく早めに避難することです。日本人は、避難指示が出ても、自分は大丈夫と思うのか避難しない人が多いのです。アメリカでは、避難指示が出ると町中から人がいなくなるそうです。避難して被害が大したことなくても、「よかった、よかった」で済みます。避難せずに被害に遭ったら、取り返しがつきません。

テレビで畳や電化製品などの使えなくなったゴミが、道端にたくさん出されている映像を見たことがあるでしょう。豊岡の町も15年前はそうだったのです。でも、今はきれいになっています。その時は大変だけれども、人間生きていれば何とかなるものです。早目に避難をして、とにかく命を守るようにしましょう。



キム・ファンさんの出前授業

1・2・3年生が、キム・ファンさんにコウノトリについての絵本の読み聞かせをしていただきました。豊岡の先進的な取組がよく分かる内容でした。



神戸でステージ発表をします

1月24日(金)神戸の常盤アリーナで奈佐節のステージ発表をすることになりました。指導者の方のお力をいただき、練習に励んでいます。



目の前でテントウムシが産卵！

1・2年生が生活科で生き物の観察をしています。先日、観察中のテントウムシが目の前で産卵したそうです。こんな貴重な機会はまたとありません。餌はアブラムシだそうで、先生方も一緒になって餌探しをしています。



感謝の気持ちでいっぱいです

今年も、但馬養鶏様から卵を、今井勝巳様からブドウをいただきました。ありがとうございました。

また、地域の方々には廃品回収、ベルマーク回収でお世話になりました。ありがとうございました。



11月の行事予定

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	金	「しゃくなげ」編集委員会	14	木	体育教室
3	日	文化の日、おはなし広場(10:00～)	17	日	奈佐地区「第40回文化祭」
4	月	振替休日	18	月	クラブ活動、PTCA あいさつ運動
5	火	委員会活動	21	木	奈佐節練習、運動遊び(1・2年)、体育教室
6	水	全校朝会、	22	金	保幼小連携(収穫祭)
7	木	体育教室	23	土	勤労感謝の日
8	金	6年コミュニケーション授業(田鶴野小と)	25	月	代表委員会、PTCA あいさつ運動、水曜時間割の5時間授業
11	月	歯科保健指導(13:15)、PTCA あいさつ運動	27	水	月曜時間割の6校時授業、児童集会(2年)、サンタクロス会議(2年)
13	水	奈佐節練習(2校時)	30	土	P T A そば打ち準備

